

◎ラップ東京では、皆様のお役に立てるような様々な内容のコラムを発信しています。バックナンバーは [www.raptokyo.co.jp](http://www.raptokyo.co.jp) から

## 「遠回り」

元号も変わり、新年度がスタートしました。進級、進学そして就職。初めて社会にでて働く方、新しい環境で働くという方もいると思います。「いままで蓄積してきたインプットをアウトプットする時が来た！」そんな社長の訓示を聞いたことを思い出しました。今回は、インプットとアウトプットについて考えてみます。

インプットは、学びや経験のことで何かを取り入れる、例えば知識を取り入れるために研修を受けたり本を読んだりすることだそうです。もちろん、他にも様々なインプットがあります。社会にでて仕事をするようになるとアウトプットが増えていきます。自分の意見を言う、お客様や同僚と信頼関係をつくるためにコミュニケーションをとる、商品やサービスを開発し販売するなどアウトプットは「出力」ですから人に対して行われるため、とても難しいことだと思います。

よくビジネス書には、インプットとアウトプットのバランスについて書かれています。インプットが少ない人からは、みんなを感動させたり納得させるアウトプットは難しそうです。一方、自分の意見や考えを発信はしているけれど、知識や経験が伴っていないというアウトプットが得意という人も多いようです。そのバランスの良し悪しは、お客様に判断してもらうのが一番なのではないでしょうか。

仕事をしているとインプットが面倒に感じることもあります。早く結果を出したい、インプットしている時間さえももったいない、もつと近道をしていい結果をだせないかを考えるようになってしまいませんか？近道を探すことに力を注いでもっていませんか？自分で気づける人はとても優秀な人だと思います。

野球のイチロー選手が「遠回りが一番の近道」と言っていました。結果を出せた人だから言えるのかもしれませんが、遠回りかと思っていたことが今になって役に立っている、そのときの経験が少しでも生きていけばそれで良いと思います。

以前、私の知り合いに「なんでそんな遠回りしているの？」と質問されたことがあります。そのときは、何も答えられずにいましたが、知識ゼロからコツコツやっていることがそのように見えたのかもしれない。ようやく、そのころのインプットが重要な私のスキルとなり、今はアウトプットできるようにになりました。本当はもっと要領良くできたのではないかな？と思うときもありますが、イチロー選手の言葉を聞いてこれでよいのだと思っています。

最近、情報過多の時代ですから、インプットをするのもその見極めが大事だと感じます。自分で見極めて、それをどのように活用してアウトプットの質を上げていくのか？これに相当な時間をとられることが遠回りだと感じさせるのかもしれませんが。

「教えて学ぶ」。自分のインプットしてきたものを人にアウトプットすることが知識の定着につながりやすいといえます。「教えることは学ぶための最高の方法である」(ピーター・ドラッカー) 質の高いアウトプットができるようになるために「教える」にも注目していきたいと思えます。

## ご案内

低コストで高機能  
簡単更新プログラム

# 簡単更新くん

誰でも迷わず簡単に  
ホームページを更新できる！

【この件に関する問い合わせ】

ラップ東京株式会社

TEL: 042-349-3535

(担当：田島)

➤ ラップニュース バックナンバーはホームページからご覧いただけます。

➤ アンケートがありますのでよろしかったら、ご意見をお聞かせください。  
<http://www.raptokyo.co.jp/>